

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院
臨床研修指定病院 救急指定病院 日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 京都社会事業財団
京都桂病院

新春号



基本理念

私たちは、患者さんの人権を尊重し、
地域に必要な基幹的中心的な医療を
担当すると共に、さらに高次の医療に
対応できるよう努力します。

2024 New Year Vol.076

編集：広報委員会・広報課
印刷：有限会社 アクト

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17
TEL.075-391-5811(代)

大原 三千院（撮影 堀居 恭子）



京都桂病院マスコットキャラクター
かつらちゃんとゲノム博士

Index

- | | | |
|---|-------|--|
| 2 | | ホスピタルインフォメーション
2024年を迎えて |
| 3 | | 専門医がお答えします－第66回
最新の医療機器が導入されました |
| 4 | | 臨床検査部門のご紹介③
第3回「輸血検査室、細菌検査室、病理検査室について」 |
| 5 | | 知っ得ク情報コーナー
栄養科より「冬のレシピ紹介」 |
| 6 | | ナースの広場
患者サポートセンター開設 |
| 6 | | 連携医ネットワーク |
| 7 | | 当院の医師・職員紹介 |



2024年を迎えて

あけましておめでとうございます。

本年の干支は甲辰（きのえたつ）です。辰年は陽の気が動いて万物が振動し、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年と言われており、新型コロナウイルス感染症後の活気が社会に戻つてることを期待したいと考えております。

辰



院長若園吉裕

することが見込まれています。また、外来医療については紹介受診重点医療機関と、かかりつけ医療機関に分類されます。本

京都桂病院は昨年までの数年

間、がんの医療と高度急性期の医療とそれを支える救急医療を中心核に5疾病6事業なども考慮し地域を支える質の高い医療を提供するためGH棟や新B棟など、新棟を建築し種々の機器の整備も行つてまいりました。がんに関してはがんセンターを開設し、外来化学療法をはじめ手術支援ロボット（ダ・ヴィンチ）や腹腔鏡や胸腔鏡での手術、高精度の放射線治療機器によるがん治療、がんゲノム医療を行い、緩和病棟も整備してきました。

また高度急性期医療については虚血性心疾患に対するインター

ベンションや手術、脳卒中に対する血管内治療や手術などの質の高い医療を希求し、ICU、SCU、HCU計24床を追加しました。救急に関してもERを整備し、救急車搬入台数も増加しスタッフ数の拡充も行われています。また5疾病6事業やそれ以外の分野においても質の高い高度な医療を地域に提供したいと考えております。

現在、国が推進する地域医療構想も第8次医療計画とも関連しバージョンアップがなされようしておりますが、それらの計画には少子高齢化など人口問題に伴う外来受診患者数や入院

患者数の推移が大きく関わります。国立社会保障・人口問題研究所の推計によりますと、京都乙訓医療圏では外来患者数は2025年から2030年にかけて医機能を持ち在宅医療を担う地域の診療所や、回復期・慢性期など機能の異なる病院との役割分担と強固な連携を今まで以上に行つてゆくことが必要となります。是非さらに地域との絆を深め、他施設とも連携を強めて地域の医療に貢献してゆきたいと考えております。

本院への入院患者さんや外来患者さんが多く来られている西京区・右京区・乙訓地域・龜岡市も多少の違いはあるもののおおまかには京都乙訓医療圏と同じ傾向を示しています。今後の医療では、高齢者が増加するにしたがって在宅医療の規模も拡大

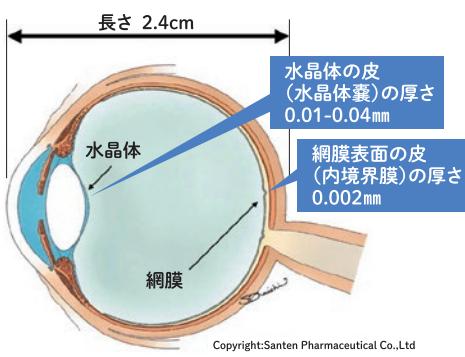
本年もどうぞ
よろしくお願ひいたします。

最新の医療機器が導入されました



眼科部長
栗本雅史

眼科の手術室に2023年6月から、「Alcon Ngenuity 3D ヘッズアップサーチェリーシステム」という最新の医療機器が導入され、活躍しているので紹介します。



眼科の手術で扱う眼球という小さな臓器の中には、さらに細かい組織（角膜、虹彩、水晶体、硝子体、網膜、脈絡膜、強膜など）があります。どれくらい細かいかを数値でいうと、例えば水晶体の皮（水晶体囊といいます）の厚さは0・0・1～0・0・4mmしかなく、網膜の表面の膜（内境界膜といいます）の厚さは0・0・0・2mmしかありません。

眼科の手術中の中にはさまざまなものがりますが、その一例として「このように極端に薄くて柔らかい膜を切り取つたり剥がしたりする」という動作があります。執刀医の手の動きも0・0・0・1mm単位になるわけですが、そんなことを可能にするのが眼科用の手術顕微鏡です。

眼科の手術では顕微鏡の鏡筒を覗き込みながら手術する（写真1）と

いう方法が一般的ですが、顕微鏡の鏡筒を取り外して専用の3Dカメラを取り付け、カメラで取り込んだ術野の映像を55インチの大型有機EL 3Dモニターに映し出して、術者はそのモニター（立体的に見える大画面テレビ）を見ながら手術するというシステムが「3D ヘッズアップサービス」です（写真2）。

従来の顕微鏡と比べて優れていている点を、実感している順に列挙すると以下のようになります。



執刀医は顕微鏡の鏡筒を覗き込んでいる



頻繁に画面の設定を変更するために臨床工学技士1名が眼科の手術室に常駐するようになりました



執刀医は専用のメガネをかけて55インチの大型3Dモニターを見ている

- 画像のデジタル処理により特定の色調を際立たせることでより見やすくなり安全に手術ができる。
 - 顕微鏡よりもさらに大きく立体的に拡大して見ることができるのでよく見えて手術しやすい。
 - 執刀医が見ていているのとまったく同じ立体的な映像をスタッフ全員が見ることができます（教育効果）。
 - 執刀医が人間工学的に人体にやさしい姿勢（ヘッズアップ）で手術することができます。
- このように優れた最新のシステムが当科の手術室で現在フル稼働しています。京都ではまだ数少ないシステムですが、活用して眼科の手術のレベルアップを図りたいと思います。

〔 第3回 〕

輸血検査室、細菌検査室、病理検査室について



検査科 係長
藏敷 裕一

前回の検体検査（生化学・免疫検査、血液検査、一般検査）のお話に引き続き、今回は輸血検査室、細菌検査室、病理検査室についてご紹介させていただきます。

1. 輸血検査室

輸血検査室では、輸血の実施に必要な血液型検査、不規則抗体検査、交差適合試験などを行い、院内で使用する輸血用血液の管理、供給を24時間体制で行っています。

血液型検査、不規則抗体検査、交差適合試験全て、患者さんから採取した血液を用い検査を行います。輸血を実施するためには、はじめに血液型検査を実施し、使用する血液製剤を選択します。続いて行う不規則抗体検査は、患者さんの血液中に輸血で用いる赤血球に反応する抗体が存在しないか確認する検査です。輸血する赤血球と患者さんの保有する抗体が反応すると、輸血した赤血球が壊されてしまうため、事前に検査によって抗体の有無を確認します。不規則抗体が確認された場合は、抗体に反応しない血液製剤を選び使用する事となります。最後に交差適合試験にて、患者さんの血液と輸血用血液の間で反応が起こらないかを確認し、問題がなければ輸血実施となります。



緊急性が高い輸血に対してもスタッフ一丸となって対応し、患者さんが迅速かつ安全に輸血を受けられるよう努めています。

2. 細菌検査室

細菌検査室では、患者さんから採取した検体（尿、便、痰、血液など）から感染症の原因となる細菌を見つけ出し、その細菌がどのくらいの量いるのか？どのような抗菌薬が効くのか？調べています。近年、様々な感染症が問題となる中、有効な抗菌薬の選択は感染症治療に欠かせないものとなっています。



また、感染対策チーム（ICT: インフェクションコントロールチーム）の一員として、耐性菌（抗菌薬の効きにくい菌）の検出情報など、感染管理や治療に役立つ情報を発信し、院内感染対策の強化にも努めています。

主な検査の種類	検査の内容
顕微鏡検査	細菌を染め分ける染色を行い、顕微鏡で細菌の色、形、量を観察します。検体の状態などを合わせて起炎菌を推定します。
培養検査 同定検査	栄養を加えた寒天（培地）に検体を塗り培養します。細菌を目にみえる塊（コロニー）に育て、細菌の種類を調べます。
薬剤感受性検査	感染症の原因となる細菌が見つかった場合、どのような抗菌薬が効くのかを調べます。
抗酸菌検査	抗酸菌の顕微鏡検査、培養検査をしています。 結核の原因菌として知られる結核菌は抗酸菌の一種です。

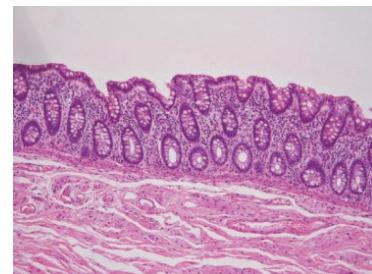
3. 病理検査室

病理検査室で行う業務は主に組織診検査・細胞診検査・病理解剖の3つがあります。

組織診検査は内視鏡や手術などで患者さんの体から採取された病変組織の病理学的診断を行うことです。診断は病理医が行いますが、臨床検査技師はそのための組織標本作製を担当しています。病変が正確に診断されることにより、主治医に報告し治療方針が決定されます。さらに詳細や確定診断のために必要な場合は、特殊染色や免疫染色を施行し、遺伝子検査標本作製なども行います。

細胞診検査は、子宮・喀痰・尿・体腔液といった検査材料から細胞診標本を作製し、顕微鏡で観察して診断を行います。細胞診検査はまず臨床検査技師（※細胞検査士）が行いますが、悪性の疑いがある場合などは病理医が最終診断を行います。一般的に組織検査に比べると生体に対しての侵襲が少ないので、組織検査に先立って行われたり、がんのスクリーニングに用いられます。甲状腺などの穿刺吸引細胞診や気管支擦過細胞診など、病理検査技師が採取時に同席し、良質な標本作製に努めています。

病理解剖は亡くなつた方のご遺族の承諾を得て死因を明らかにするためや、診断や治療効果の検討のために実施されます。臨床検査技師は病理解剖の介助業務を行います。またCPC（臨床・病理カンファレンス）が行われており、医学教育にも重要な役割を担っております。



Topic News

このコーナーでは、日頃皆さんが気にしておられる話題に、当院のスタッフが情報提供を行います。

知トク情報コーナー

栄養科より「冬のレシピ紹介」

白菜なべ風



[1人分]

エネルギー	193kcal
たんぱく質	13.7g
脂 質	9.2g
炭水化物	13.8g
食塩相当量	1.5g

作り方

- 鶏もも肉を3cm位の大きさに切る。
- 白菜は3cm幅のざく切り、人参は3cmの2mm幅の短冊切り、ねぎは2cmの斜め切りにする。
- 鍋に★を入れ火にかけ、煮立ったら①を入れる。鶏肉に火が入ったら②と麺を入れて煮込む。
- 野菜がしんなりしたら完成！



◆材料 (1人分)

皮付き鶏もも肉	60g
白菜	120g
ねぎ	30g
人参	20g
麺	3g
味噌	8g
砂糖	2g
薄口しょうゆ	2g
だし汁	50ml

栄養科によるブログも随時更新しています。

https://www.katsura.com/department_blog/index.html#nutrition





私たち、真心を添えて看護します。

ナースの広場 Nurse Square

院病床管理の
病床管理は入
院病床管理の
割、そして、
支援する役
割、ができるよ
うな環境で生
じた状況に応
じ、意見を集約
し、支援する役
割、地域支援す
る、多職種の
役割、退院支
援は、地域の
意見を添えて看
護します。

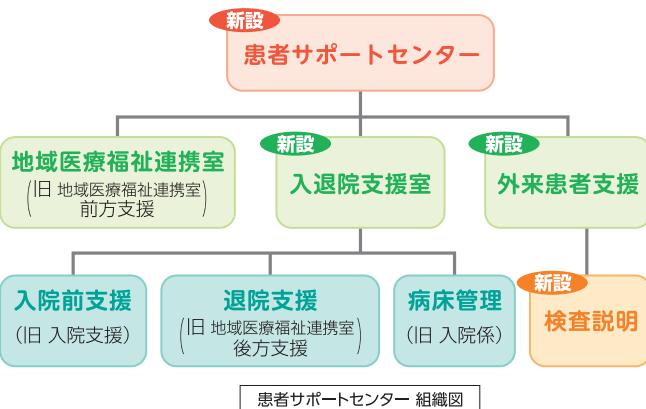


9月に医療支援部門の再編に伴い、**患者サポートセンターを新設しました**。地域医療福祉連携室、入退院支援室、外来患者支援の3部門から構成され、**場所は外来正面玄関を入って左奥に位置します**。地域医療福祉連携室は、地域の医療介護機関から要請に応じ患者さんを受け入れます。入退院支援室は、入院前支援、退院支援、病床管理から成り、入院前支援は予約入院の患者さんの現在の生活状況等を聴取し、入院生活の説明により不安解消を支援する

役割をそれぞれ担います。外来患者支援は、主に検査説明を行います。患者さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療介護機関と円滑な連携を図り、より一層患者さん・地域のニーズにお応えできるようサポート体制を充実させ、お困りごとが解決できるよう取り組んで参ります。



患者サポートセンター
科長 安田 幸子



連携医ネットワーク

地域の皆様により良い医療を…

「連携医」とは、日頃より患者さんを紹介していたただけでなく、当院からの患者さんを受け入れて対応していただける医院・診療所の先生です。

日ノ下医院

院長 日ノ下 文彦

医学博士、日本腎臓学会腎臓専門医・功労会員、日本内科学会認定内科医、日本高血圧学会員、日本糖尿病学会員、日本社会福祉学会員

2023年5月、阪急桂駅西口（桂翼児童公園南側）にオープン！高血圧や腎疾患、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病、アレルギー疾患をはじめあらゆる内科疾患を診療！

これまで東京の国立国際医療研究センター、東京医科歯科大学や虎の門病院で臨床経験を積み、ハーバード大学医学部病理学教室で研究をしましたが、生まれ育った桂に戻り地域医療に励むことに致しました。私が医師として大切にしてきたのは「人の命は地球より重い」という信念であり、日常的疾患から糸口を見つけていく難解な病態に至るまで誠心誠意診療に取り組んでまいりました。

今後、かかりつけ医として問題点を正確かつ速やかに判断し適切に治療することをモットーとし、受診される皆様には健康問題のよきアドバイザーとして健康管理に努めますのでお気軽にご相談下さい*。

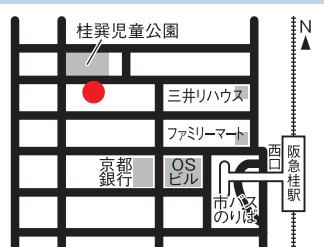
西京区の基幹病院である京都桂病院とは、入院、検査のご依頼や逆紹介を通じてスムーズな病診連携をこころがけたいと思っております。

*拙著「老い楽のすゝめ」（文芸社刊）



医院・診療所DATA

診療科目 内科・腎臓内科・アレルギー科



【所在地】 京都市西京区桂南翼町91-4

N

W

【電話】 075-383-1555

【ホームページ】 <https://hinoshita-clinic.jp>

【休診日】 火曜日、日曜日、祝祭日

【診療時間】

	月	火	水	木	金	土
午 前	9:00~13:00	○	-	○	○	○
午 後	15:30~19:30	○	-	○	△	○

△:木曜午後・土曜午後は18時までの診療

医師紹介

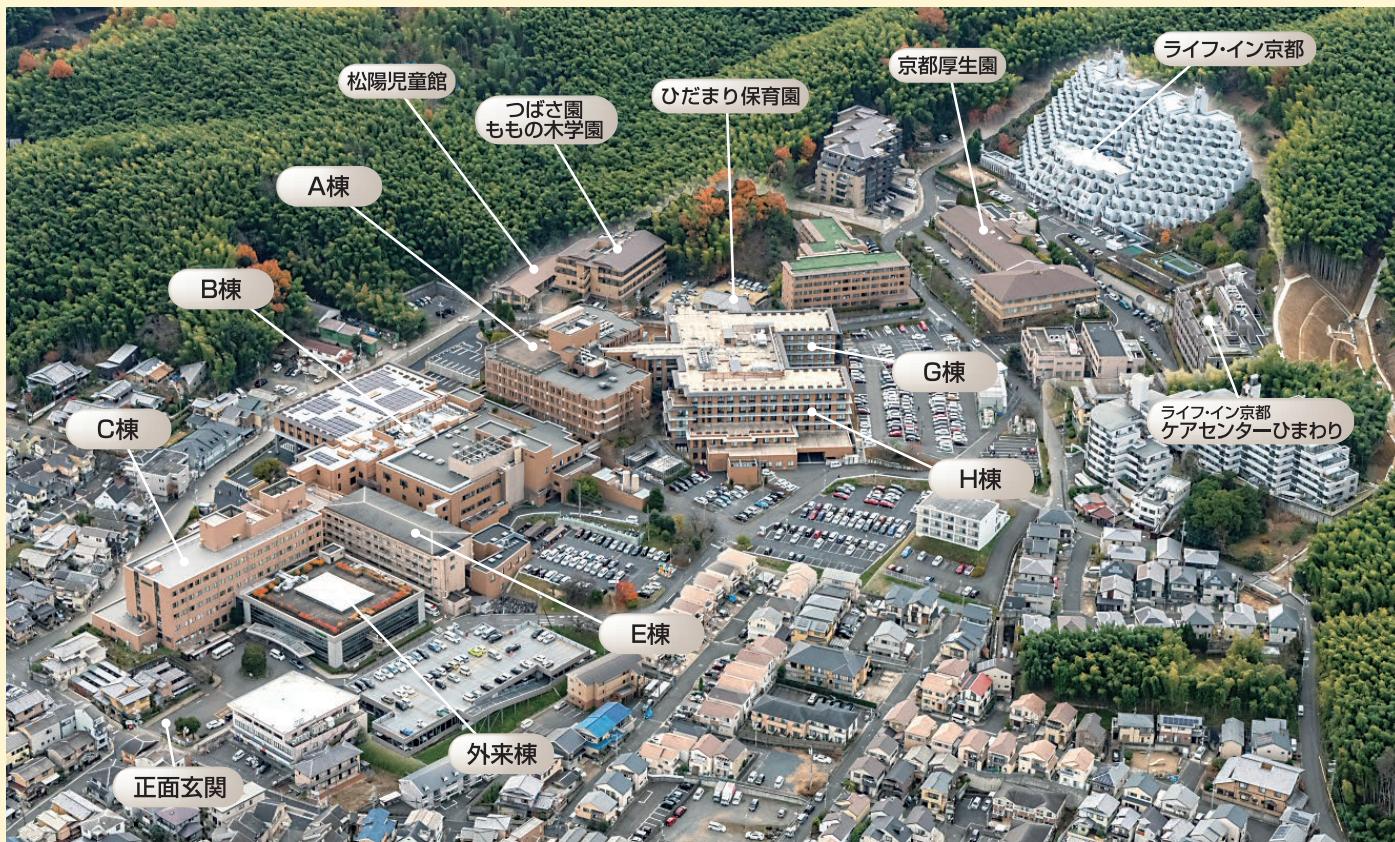
院長	会長
副院長 精神科部長兼務	副院長 (地域医療福祉連携室長兼務)
副院長 消化器センター長兼務	副院長 (心臓血管センター長兼務)
副院長 泌尿器科部長兼務	副院長 (外科統括部長兼務)
若野口	大西中岸
園吉	保村中村
信裕	俊志大茂之

乳腺科	耳鼻咽喉科	眼科	泌尿器科	産婦人科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器内科	消化器センター外科医師
医副長									
長部科 長部科 長部科 長部科									

西西高水鈴村松孫山吉栗山小新橋赤西宗下家水芦河池新片奥新五三鈴河上和山山百原	中久木	勝前島東福佐小溝船小田田田原藤池渕津林	松岡高山青田安酒林祖岩	金齊
村江橋越木井井 形田本口河垣井熊川 地村津原合崎屋岡谷井藏宅木崎田田本			原田萩田山里田井 開田	谷藤
友万由彬 紀淑春悠祥雅貴孝隆康 晶万洋 隆勝友祐正祐隆義英啓 明一真康 卓 敬和 修慎達淳正篤智 義春亮義晃美直勇康暁敏 ゆ靖			人郎宏人博樹晃輝之彦之	り裕
梨美子佳文良彦江暁郎子史大輔郎二藍子子彩子愛仁也美希尚希三彦則太知広孝人正 也 弘人亮平二志平寛史子				

細江平大	立宮石洋	岡下角喜	田坂尾辻	吉田義理	吉田理子	研修医紹介	小兒科	皮膚科	精神科・精神科医師
田坂尾辻	吉田義理	吉田理子	吉田義理	吉田理子	吉田理子	吉田理子	吉田理子	吉田理子	吉田理子
三美太寛	慶優ひ	祐衣ろ	三美太寛	慶優ひ	祐衣ろ	三美太寛	慶優ひ	祐衣ろ	三美太寛
喜紀郎子	祐衣ろ	吉田義理	吉田義理	吉田理子	吉田理子	吉田義理	吉田理子	吉田理子	吉田理子
平王吉柏湯	吉坂田口	あ優ん	平王吉柏湯	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん
峻優裕郁馬	吉坂田口	あ優ん	峻優裕郁馬	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん
美史実	吉坂田口	あ優ん	美史実	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん
福貝若中間原林川	岡原慶太	高田実保	福貝若中間原林川	岡原慶太	高田実保	福貝若中間原林川	岡原慶太	高田実保	福貝若中間原林川
理子毅輝花	吉坂田口	あ優ん	理子毅輝花	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん	吉坂田口	あ優ん
越森	宮武保渋戸北文實坂三大和亥中野正寺	安羽大村植	清住桐臼上小渡尾栗山河伊坂柴六三宮伊挾石高高石上田澤						
智口	崎呂木谷田島野井 野西田野沼浪司坂	藤賀棟上田	水谷村井田山邊上原岡村藤本山田嶋城佐間坂瀬田川野村田						
次寿	博こ昌信 直裕一正大 征春寛 智勇	詩大有寛代	正絵美理裕智幸宏研利光 隆佐泰 崇将雅好啓麻牧浩宏眞由						
郎徳	子み仁寛輝美史明地健大香明豪洋亮	織貴紀子	樹里穂紗介弘香治輔成栄仁吏保央亮史人章樹伍美子生美子						

事務部長	事務部門責任者	医療支援部門担当責任者	看護部門担当責任者	患者サポートセンター	経営企画室	医療安全管理室
志賀徹也	志賀徹也	原川岡小森小手田山林弘由忠吉由明香久賢修佳	藤塚石尾宮江中村須久中伊田望正瀬田平杉末清谷原本郡越田藤村上谷下嶋藤邊月木戸渕尾浦井水口直有亜英喜みあ麻朋貢三千子里恵幸子美子りこ紀子江代都子子子子美子恵美代	安田幸子	野崎歩	岡田依子
2024年1月1日現在						



許可病床数

● 557床（一般545床：結核12床）

診療科目

- 一般内科 ● 血液内科 ● 糖尿病・内分泌内科
- 腎臓内科 ● 膜原病・リウマチ科
- 心臓血管センター（心臓血管内科・心臓血管外科）
- 消化器センター（消化器内科・外科） ● 乳腺科
- 呼吸器センター（呼吸器内科・呼吸器外科）
- 脳卒中センター（脳神経内科・脳神経外科）
- 整形外科 ● 形成外科 ● 泌尿器科 ● 産婦人科 ● 眼科
- 耳鼻咽喉科 ● 皮膚科 ● 小児科 ● 緩和ケア科
- 精神科 ● リハビリテーション科 ● 腫瘍内科
- 放射線科 ● 麻酔科 ● 救急科 ● 脊椎脊髄外科
- 血液浄化センター ● 内視鏡・超音波センター
- 健康管理センター

- 京都桂臨床医学研究所（臨床試験センター）
- 京都桂病院付属保育所

関連施設

- 西陣病院 ● 京都からすま病院 ● にしがも透析クリニック
- 京都厚生園 ● 京都桂川園 ● にしがも舟山庵
- 北野保育園 ● 二条保育園 ● 昭和保育園
- ひだまり保育園 ● つばさ園 ● ももの木学園
- 松陽児童館 ● ライフ・イン京都



交通のご案内

市バス

73系統（京都駅～洛西バスタークニナル）

29系統（四条烏丸～洛西バスタークニナル）

69系統（二条駅西口～阪急桂駅東口）

それぞれ「千代原口」下車、徒歩約10分

京阪京都交通バス

21、27系統（京都駅～桂坂中央）

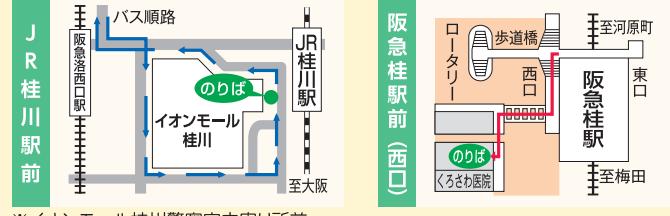
「千代原口」下車、徒歩約10分

阪急電鉄

京都線「桂駅」下車（西口）西へ約1.7km

病院専用送迎バス（約15分）

「阪急桂駅」及び、「JR桂川駅」からは送迎バスを無料でご利用いただけます。



※イオンモール桂川警察官立寄り所前



社会福祉法人 京都社会事業財団
京都桂病院
<https://www.katsura.com>

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地 TEL 075-391-5811(代)